

# 東京ボランティアレガシーネットワーク（VLN）について

## 取組の背景など

平成27年度 「共助社会づくりを進めるための東京都指針」を策定 ⇒ 共助社会の実現のため、機運醸成事業を実施

## 《課題》

### ◎ 東京2020大会を契機とする、ボランティア文化定着にむけた取組（大会レガシー）

シティキャスト（3万人）、外国人おもてなし語学ボランティア（5万人）など、多数の関連ボランティアが活動

⇒ 大会関連ボランティアの活動の継続・拡大を支援し、地域の共助社会づくりにつなげていく



### ◎ 大会関連ボランティアの方々と、ボランティアに関する様々な情報を結びつける東京ボランティアレガシーネットワーク（VLN）を構築

（一財）東京都つながり創生財団が運営し、2021年度秋にスタート



## 想定ユーザー（運用開始当初）

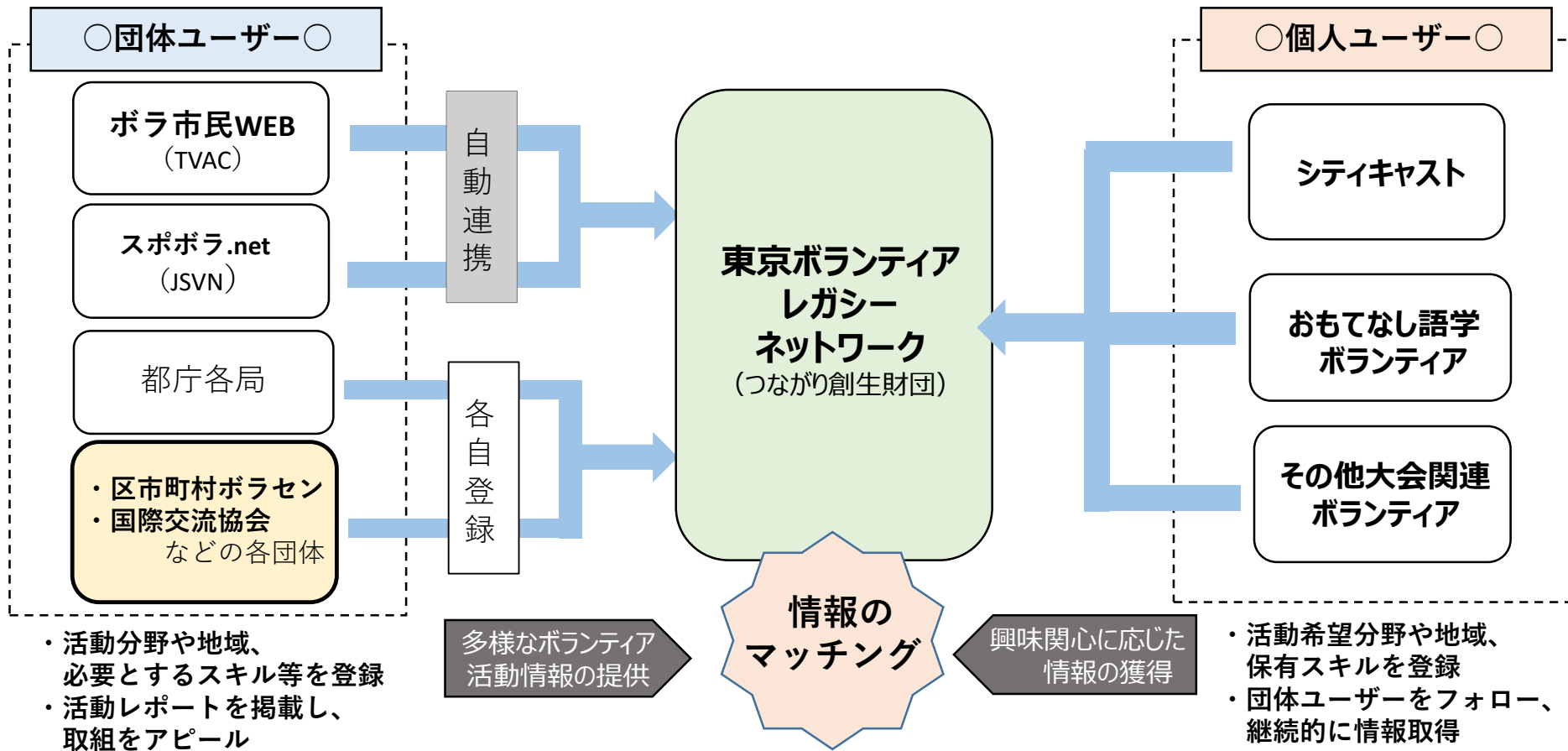
### 個人

- ① シティキャスト ② 外国人おもてなし語学ボランティア ③ その他、大会関連ボランティア

### 団体

- ① 大型中間支援組織とのシステム連携  
「東京ボランティア市民活動センター（TVAC）」及び「日本スポーツボランティアネットワーク（JSVN）」
- ② 区市町村のボランティアセンター及び国際交流協会など
- ③ 都庁内各局(事業においてボランティアが活躍している事業)

## 東京ボランティアレガシーネットワークの機能



### 《特徴》

- 団体の事業の趣旨やターゲット、活動希望者の属性・関心に応じた**適切な情報のマッチング**
- 体験談や活動レポートなどの投稿をとおして、ボランティア参加者や団体等の**双方向のコミュニケーションを促進**
- 中間支援組織、ボランティア団体、企業・学校等のコーディネーターに**運営ノウハウなど有用な情報や仕組みを提供**
- ボランティア活動の**魅力を伝える読み物・動画コンテンツを発信**
- おすすめの情報を**メールマガジン等でプッシュ配信**

# ★ VLNへの登録・情報提供のお願い ★

東京ボランティアレガシーネットワーク(VLN)事業では11月のオープンに向けて、シティキャスト・おもてなし語学ボランティアを中心とした**7万人以上の大会関連ボランティア**に登録を呼びかけます。皆様には「**団体ユーザー登録**」と、VLNの強みを踏まえた「**活動情報の提供**」をお願いしたいと考えています。

## 《 ツール・メディアとしてのVLNの強み 》

### ・ 関心の高い人々への効率的な訴求

登録ユーザーは既に活動経験のある大会関連ボランティアが中心。  
様々なスキルを持つ関心層に、ダイレクトに訴求することができます。

例：語学力・国際的な関心を持つ多文化ボランティア人材へのアプローチ

### ・ 広域・地域密着の両面からの確かなボランティア募集

ユーザーは都内を中心に広域に分布。  
加えて、活動地域や活動に必要なスキルを指定した人材募集が可能です。

### ・ ユーザー属性ごとに分類した確実な情報発信

属性(活動希望地域・分野など)でユーザーを分類し、メールマガジンなどによるプッシュ型配信を行います。

東京2020大会のレガシーとしてのボランティア活動を地域の共助社会づくりにつなげるためには、大会関連ボランティアの方々が、**大会後も継続して活動が続けることが出来るような情報提供・機運醸成が必要です。**

何卒、御協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

今後のスケジュール（予定）

● WEBサイトオープン

1 1月上旬

● 各団体 ユーザー登録

9月～

⇒ **現在各団体へ個別説明中、9月中に正式依頼送付予定**

	7月			8月			9月			10月			11月			12月～		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下			
東京2020大会	オリンピック → パラリンピック																	
サイトオープン														★				
個人ユーザー登録																		
シティキャスト																		
おもてなし語学ボランティア																		
その他大会関連ボランティア																		
団体ユーザー登録																		
各自治体ボラセン・国際交流協会	協力依頼																	
東京都各局事業	各団体登録																	